

平成31(2019)年度宇都宮商工会議所事業計画

I 基本方針

政府では、「我が国経済は雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が更に進展する中で、内需を中心とした景気回復が見込まれる。また、物価については景気回復により、需給が引き締まる中で上昇し、デフレ脱却に向け前進が見込まれる。」との経済見通しを示している。

しかし、県内の景気見通しは回復すると考える企業は僅かで、悪化すると考える企業が大幅に増え、その大きな要因として消費税制、人手不足、原油・原材料費上昇とする調査結果も見受けられ、2019年度も決して楽観を許さない状況が続くものと考えられる。

こうした情勢を踏まえ、宇都宮商工会議所では、「企業活力の強化」、「地域経済の活性化」、「政策提言・組織・財政基盤の強化」を本年度の主要事業に据え、消費税対策や経営者・人材育成対策に関する新規事業等を着実に実施することにより、中小・小規模事業者の経営改善及び商工業の生産性向上等を支援する。加えて、JR宇都宮駅東西のバランスの取れたまちづくりを支援し、管内企業における景況感の回復に繋げて行く。

また、組織に関しては議員改選により組織体制を整えるとともに、計画性と実効性の高い事業を展開するための第5次中期事業計画及び中長期財政計画を策定する。

1 第4次中期事業計画達成目標

宇都宮商工会議所は、人口減少・少子高齢化社会にあっても、企業の繁栄、まちの賑わい、市民生活の安定に向け、持続可能な地域経済の発展に全力で行動します
～活動指針～

- (1) 現場主義・双方向性の徹底
- (2) 幅広いネットワーク力の活用
- (3) 情報発信力の強化

2 中長期財政計画に基づく財政運営

- (1) コスト意識の醸成
- (2) 収益力の向上を工夫

II 主要事業

(は重要事業、 は新規・拡充事業)

1 企業活力の強化

地域経済の基盤である中小企業、小規模企業に対し、個々の企業の経営課題の克服に向け、外部専門家や関係機関との連携による各種支援施策を積極的に活用し、企業の体質強化や成長を推進する。

(1) 経営発達支援

創業、販路開拓、経営革新などの事業計画の策定から実行までを伴走型で支援することで、小規模事業者の持続的発展を図る。

ア 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）（年間目標：計画策定 70 件、フォローアップ 90 件）

イ 小規模事業者持続化補助金セミナー・個別相談会（年間目標：セミナー参加者 40 人、個別相談会参加者 10 人）

ウ 「BIZミル」による事業計画策定支援事業（年間目標：支援件数 60 件、フォローアップミーティング月 1 回）

エ 小規模事業者特定課題対応経営相談事業（経営専門相談会）（年間目標：相談件数 80 件）

(2) 経営相談支援の推進

小規模事業者の様々な経営課題に対応するため、経営指導員等の情報共有化と支援能力向上を図り、企業と同じ目線で課題解決を支援する。

ア 経営指導員等による巡回・窓口相談事業（年間目標：巡回相談 6,200 件、窓口相談 2,550 件）

イ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（年間目標：専門家派遣：30 件、「とちぎ未来創造カンパニー」連絡会議開催 1 回）

ウ 経営技術強化支援事業〔エキスパートバンク事業〕（年間目標：専門家派遣：80 件）

エ 宇都宮商工会議所振興委員

オ 税務指導事業〔記帳代行、記帳継続指導、決算代行等〕（年間目標：記帳代行 12 件、記帳継続指導 155 件、決算代行等 251 件）

カ 消費税個別相談会（年間目標：相談事業者 16 件）

- キ 消費税軽減税率対策窓口相談等事業（年間目標：指導件数 1,000 件、セミナー10回）
- ク 経営支援ガイド作成事業
- ケ 補助金案内パンフレット（補助金ガイド）作成事業（年間目標：作成回数 3 回、作成部数各回 500 部）
- コ 各種相談事業〔納税相談、税務相談、知的財産権相談、法律相談、不動産鑑定相談〕の実施（年間目標：納税相談 15 件、税務相談 5 件、知的財産権相談 30 件、法律相談 25 件、不動産鑑定相談 3 件）
- サ 小規模企業共済制度加入促進事業（年間目標：40 件）

(3) 創業支援体制の強化

創業相談の開催や各種支援施策を活用して、創業及び新分野進出等を支援し、創業者輩出等を図る。

- ア 創業支援事業（年間目標：創業相談件数 150 件、創業者輩出 3 人）
- イ 宇都宮餃子拡大事業（年間目標：新規出店 2 件、事業承継・後継者バンク登録 2 件）

(4) 金融支援の推進

国、県、市、県信用保証協会の融資・保証制度を普及し、中小企業・小規模事業者の資金調達を支援する。

- ア 小規模事業者経営改善資金融資制度事業〔マル経融資〕（年間目標：推薦 70 件、事後指導 50 件）
- イ 商工いきいき特別保証制度事業（年間目標：推薦書交付 10 件）

(5) 企業再生支援の促進

過剰債務等により経営状況が悪化している中小企業に対し、専門家による事業再生、倒産回避または円滑な事業清算手続き等を、また後継者不在等の中小企業に対し、円滑な事業承継を支援する。

- ア 栃木県中小企業再生支援協議会事業（年間目標：相談件数 45 件、再生計画策定完了 42 件、フォローアップ 130 件）
- イ 栃木県経営改善支援センター事業（年間目標：利用申請件数 45 件）
- ウ 栃木県事業引継ぎ支援センター事業（年間目標：相談 240 件、成約 31 件、金

融機関等連絡会 4 回、コーディネーター会議 3 回、事業承継セミナー3 回)

エ プッシュ型事業承継支援高度化事業 (年間目標：事業承継診断 1,000 件、公的支援機関・外部専門家への取り次ぎ 60 社、事業承継計画策定 15 社)

オ 中小企業倒産防止共済制度加入促進事業 (年間目標：加入 15 件)

(6) 人材確保・育成の支援詳細

各種講習会、研修会、検定試験等を実施し、中小企業の人材確保・育成を支援する。

ア 各種検定試験

イ 宇都宮珠算連盟の支援

ウ 新入社員講習会事業 (年間目標：受講者 50 人、フォローアップ研修会 30 人)

エ 3 級簿記講座事業 (年間目標：受講者 50 人)

オ 建設業人材育成支援事業

カ 県内商工会議所経営指導員等研修事業

キ 優良従業員表彰〔再掲〕(年間目標：事業所数 60 件、従業員数 250 人)

ク 女性の活躍促進支援事業 (年間目標：セミナー開催 4 回)

ケ 経営指導員等スキルアップ、コンサルティング能力向上事業

(7) 情報活用支援の推進

ICT を活用した取り組み事例の提供や企業内情報化ネットワーク構築など、企業の情報化推進を支援する。

ア ICT 活用支援事業 (年間目標：相談支援 12 件、セミナー3 回、補助金相談支援 10 件、クラウドファンディング相談支援 5 件)

イ 支援体制強化情報ネットワーク推進整備事業 (日経テレコン 2 1 及び P O S E Y E S 活用)

(8) 環境・福祉・CSR の推進

環境への負荷の少ない循環型社会の構築に向けた企業経営の普及と認証取得を推進する。

ア エコアクション 2 1 認証・登録制度 (年間目標：新規登録 10 件、更新登録 45 件)

イ E C O うつのみや 2 1 [旧：事業所版環境 I S O 認定制度] (年間目標：新規

登録 5 件、中間・更新登録 25 件)

ウ 容器包装リサイクル受託事業

エ 汚染負荷量賦課金申告・納付業務受託事業（年間目標：期限内申告・納付）

(9) 福利厚生・リスク対策の促進

各種共済制度の加入を推進し、安定した制度として会員企業の福利厚生・リスク対策を支援する。

ア 会員事業所共済の運営No.1〔普通共済（ふれあい共済）〕

イ 会員事業所共済の運営No.2〔総合保険、年払保険等〕（年間目標：ベストウイズクラブキャンペーン目標保険料達成）

ウ 会員事業所共済の運営No.3〔大型共済、個人年金等〕

エ その他の保険・共済制度の加入推進〔業務災害補償プラン、ビジネス総合保険等〕

オ 特定退職金共済制度の運営（年間目標：加入事業所総数 400 件）

カ 普通共済（ふれあい共済）福祉・還元事業（年間目標：健康診断等 680 人）

キ 栃木県火災共済制度の普及（年間目標：保有件数 190 件）

ク 事業継続計画（BCP）策定支援事業（年間目標：セミナー開催 1 回、専門家派遣）

ケ 健康経営推進事業（年間目標：セミナー開催、情報提供等）

2 地域経済の活性化

中心市街地活性化や商店街活動への支援、インバウンドやデスティネーションキャンペーンへの対応、全国規模のイベント事業、観光交流や地域ブランドを活用した広域連携等を支援し、消費の拡大と地域商業の振興を図るとともに、産学官連携・農商工連携による、新しいものづくりを支援し地域産業のイノベーションを推進する。さらには、正規雇用・女性の職場定着等、企業の労働力確保を支援し企業活力の向上を図る。

(1) 地域商業の振興促進

集客力の向上と賑わい創出（ハード事業・ソフト事業・活性化イベント）を支援し、中心市街地及び各地商店街の活性化を図る。

ア 中心商業地新規出店促進事業（年間目標：30 店舗）

- イ 宮の市（商業祭）（年間目標：集客数 16 万人）
- ウ 宇都宮地域商店街活性化事業（宇都宮市商店街連盟への支援）
- エ 商店街若手経営者発掘・育成事業
- オ 得する街のゼミナール“まちゼミ”事業（年間目標：参加店 60 店舗、講座数 120 講座、参加人数 1,500 人）
- カ 消費喚起支援事業（元号改正に伴う消費喚起支援事業）
- キ プレミアム付商品券事業
- ク L R T 事業推進協力（栃木県 L R T 研究会等）
- ケ 産業経営改善支援事業（年間目標：研修会 3 回、アドバイザー派遣 5 回）
- コ 中心市街地活性化事業（商店街通行量・来街者実態調査）
- サ 中心市街地広域ソフト支援事業
- シ オリオン七夕まつりへの支援
- ス 地域実態調査
- セ 宇都宮市中心市街地活性化協議会への参画
- ソ ふるさと宮まつりへの支援（年間目標：協賛 330 件、協賛金 640 万円）
- タ 宇都宮市おもてなし推進委員会への支援
- チ 観光イベント推進事業（フェスタ i n 大谷、宇都宮餃子祭り、二荒山神社渡御祭礼、掬粋会への支援）
- ツ 大谷地区観光促進支援事業
- テ 宇都宮地域商業振興協議会支援事業

(2) 観光振興とブランド力の強化

観光・文化・スポーツなどの地域資源のブランド力強化に努め、集客交流を促進する。

- ア プロスポーツチームの支援
- イ ミヤ・ジャズイン実行委員会支援事業
- ウ 栃木デスティネーションキャンペーン推進事業

(3) ものづくり・販路拡大の支援

地域企業が持つ力を宇都宮の地域特性と組み合わせ、特色あるものづくりを支援し、地域産業のイノベーションを推進する。

- ア 農商工連携推進事業（うつのみやアグリネットワーク事業等）

- イ 新名産品開発事業〔宇都宮雷都物語〕（年間目標：売上 8,000 万円、販促イベント 5 回以上、手づくり教室：一般 5 講座以上・学校 8 校以上）
- ウ 工業団地役員との交流会
- エ 宇都宮ふびす市事業（年間目標：参加企業 15 社、テストマーケティング 3 回）
- オ うつのみや次世代産業イノベーション推進会議
- カ 中小企業国際ビジネス支援事業（年間目標：海外市場進出支援 2 件、ジェトロ斡旋 3 件）
- キ ザ・ビジネスモールへの運営参加（年間目標：新規登録企業 50 件）
- ク ザ・商談！し・ご・と発掘市（年間目標：発注企業登録 1 社、受注希望企業エントリー 5 社）
- ケ 食品業界交流会事業
- コ 異業種交流事業（みやみらい 21、宇都宮創遊倶楽部）への支援
- サ 貿易関係証明等発給事業
- シ G S I（旧 J A N）コード推進事業（年間目標：取扱件数 40 件）

(4) **ひとづくり支援の推進**

企業活力の強化や地域経済の活性化を推進するため、その基盤となる経営者等の育成を支援する。

- ア 青年部事業の支援（年間目標：新規会員加入 15 件）
- イ 女性部事業の支援（年間目標：新規会員加入 10 件）

(5) **雇用の促進支援**

栃木労働局等関係機関や学校等との連携を図り、職業訓練機会の提供や、女性・高齢者・障害者等が自己の能力を活かしながら継続就業できる職場環境づくりへの支援等を行い、中小・小規模企業の人材不足改善に努める。また、働き方改革関連法の周知及び相談窓口を設置し支援する。

- ア 障がい者・高齢者の雇用促進事業
- イ (仮称)働き方改革相談窓口の設置
- ウ 建設業人材育成支援事業〔再掲〕
- エ 労働保険事務指導事業〔労働保険事務組合等〕（年間目標：受託 310 社、事業場 470 事業場、雇用保険被保険者 1,600 人以上）
- オ 女性の活躍促進支援事業〔再掲〕（年間目標：セミナー 4 回）

3 政策提言・組織・財政基盤の強化

国・県・市等の政策に会員や地域からの意見・要望を幅広く反映させるため、地域経済の先導者として、積極的な政策提言活動を実施する。また、事業運営の安定を図るため、会員組織の拡大と財政基盤の強化に努める。

(1) 組織・財政基盤の強化

地域及び産業の振興を図るため、景気対策、中小企業対策、公共交通の充実、まちづくりの推進等について建議・要望活動を積極的に実施するとともに、議員改選による組織体制の整備と会員組織の拡大を図り、安定した財政基盤の強化に努める。

ア 役員議員の改選

イ 役員議員活動の充実

ウ 正副部会長・分科会長・評議員の改選

エ 委員会委員の再編

オ 部会・委員会活動の充実

カ 政策提言活動（国・県・市への建議・要望活動）

キ 第5次中期事業計画・中長期財政計画の策定

ク 会員管理・加入促進事業（年間目標：組織率 32%、会員巡回 800 件）

ケ 職員能力強化事業（経営指導員等スキルアップ、コンサルティング能力向上）

(2) 会員サービスの強化

会員ニーズに応じたサービス事業の充実に努める。

ア 会員大会（次年度開催準備）

イ 会員事業所広報支援事業〔新商品・新サービス合同記者発表会〕（年間目標：支援数 15 事業者）

ウ 優良従業員表彰〔再掲〕（年間目標：事業所数 65 件、従業員数 255 人）

エ 会員企業チラシ・カタログ等展示コーナー（年間目標：利用 180 件）

オ ビジネス情報手帳「パートナー」の発刊

(3) 広報広聴活動の充実

会員企業へのコミュニケーションツールとして、会報並びにホームページの充

実、及び各種調査結果の発信と有効活用を図る。

- ア 会報「天地人」の発行（部数 8,000 部、毎月 10 日発行、年 12 回）
- イ メールマガジン「e-天地人」の配信サービス（年間目標：新規登録 100 件）
- ウ ホームページの維持管理（年間目標：アクセス 200,000 件）
- エ 情報機器・ネットワーク・設備等の管理・保守
- オ データマップ（統計でみる宇都宮）発行事業（年間目標：作成部数 500 部、
ホームページ掲載）
- カ 県内商工会議所統一パンフレット作成事業（年間目標：作成部数 1,500 部）
- キ 中小企業景況調査事業（年間目標：回収率 100%）
- ク 商工会議所早期景気観測調査（L O B O 調査）事業（年間目標：回収率 100%）
- ケ 貴重資料の保存管理